

# 平成31年度に向けた企業局の施策の基本方針

## 安全安心の確保

### 耐震化、浸水対策の推進

- 吉野川北岸工業用水道の耐震化  
→「管路更新計画」に基づき耐震化を推進
- 浄水場における浸水防止扉の設置  
→浸水防止し発災後も工水の安定供給を可能に

### “事前復興”の展開

- エ水管路のダブルルート化
- 他利水管からの応急給水
- 手順等のマニュアル策定  
→発災後の工業用水の供給の早期復旧

- 管理本館のリニューアル
- 防災備蓄倉庫増設  
→前線復旧拠点の整備  
→現場対応力、情報収集力、相互支援の強化



防災備蓄倉庫(イメージ)

- 机上訓練及び研修会
- 応援協定に基づく復旧訓練の充実  
→早期の企業活動再開に貢献



復旧訓練

### 予防保全から“予知”保全へ

- AI異常予知システムの実装  
→AIを活用しシームレスに監視  
→異常の早期検知による重大事故の回避  
→修理、点検の最適化による修繕費削減

## 経営力の強化

### 水力発電の戦略的な展開

- 日野谷発電所の最大取水量UP  
→ダム放流水の有効活用  
→発電電力量、売電収入の増加



日野谷発電所

- 小水力発電“新神領発電所”(仮称)による地産地消モデルの実装  
→平時における電力の「地産地消」  
→CO2削減による地球温暖化対策への貢献  
→災害時の非常電源として、昼夜問わずEVへ充電可能



神山町野間谷川

### 工業用水道の業務効率化

- スマートメーター等、IoTを使ったRPA導入に向けた取組  
→企業局、ユーザー企業のIoT化推進による労働省力化  
→使用水量の常時監視による超過水量、漏水等の水管理の適切化



検針作業

## 社会貢献の加速

### 川口ダム湖畔のにぎわい創出

- 川口エネ・ミュージアム駐車場周辺での拠点整備
- 地元と連携しカヌー、SUP等のイベントの継続実施  
→交流人口を拡大、新たなスポーツ聖地の創出による地方創生



川口ダム湖畔



SUP

### 森づくりの「見える化」の推進

- 「エネ・ミュージアの森」の充実強化
- お絵かきスマートタウンの一部リニューアル  
→森づくり学習について、川口エネ・ミュージアムで学んだことを現場で実体験できるバーチャルとリアルとの融合



間伐材運び出し体験

### 「脱炭素社会」の実現

- 知事部局と連携し、水素エネルギーの社会実装を推進  
→メガソーラー収益による「脱炭素社会」の実現に向けた社会貢献